

第10回山岳科学学術集会・第29回「野生生物と社会」学会合同大会

(MSWH2024)

第三報(プログラム)

2024年12月13日(金)～12月15日(日)開催の第10回山岳科学学術集会・第29回「野生生物と社会」学会合同大会(MSWH2024)についてお知らせします。

1. 大会ウェブサイト

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

最新情報は大会ウェブサイトに掲載されます。必ずご確認ください。

2. 会場(静岡大学静岡キャンパス)

メイン会場：農学総合棟

公開シンポジウム：共通B棟

懇親会：生協第2食堂



Google Maps
QRコード →

メイン会場入口



懇親会場



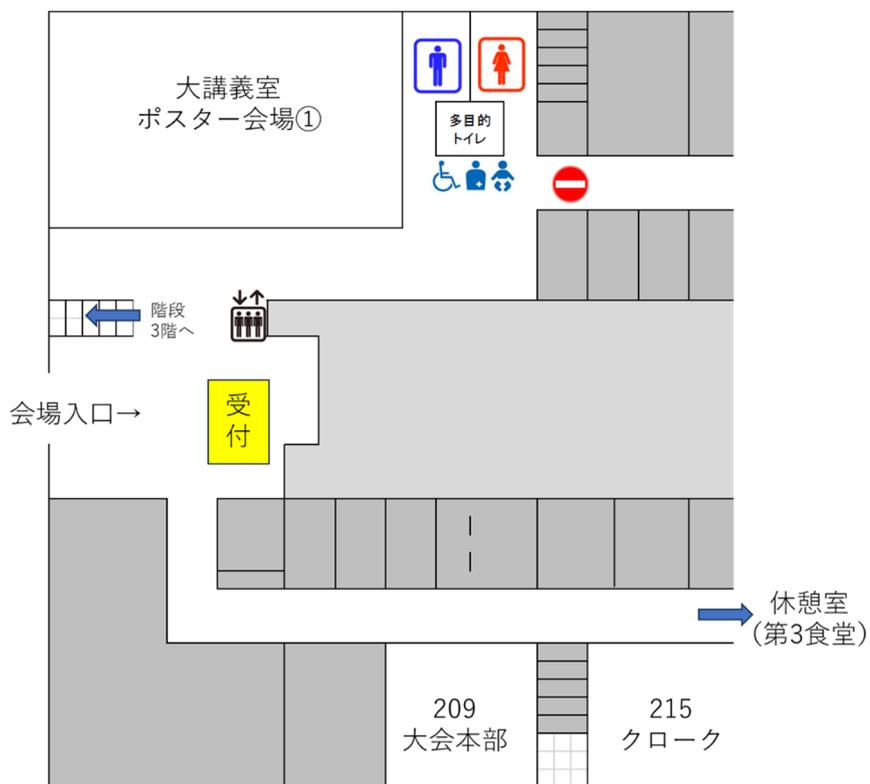
シンポジウム会場



静岡大学バス停

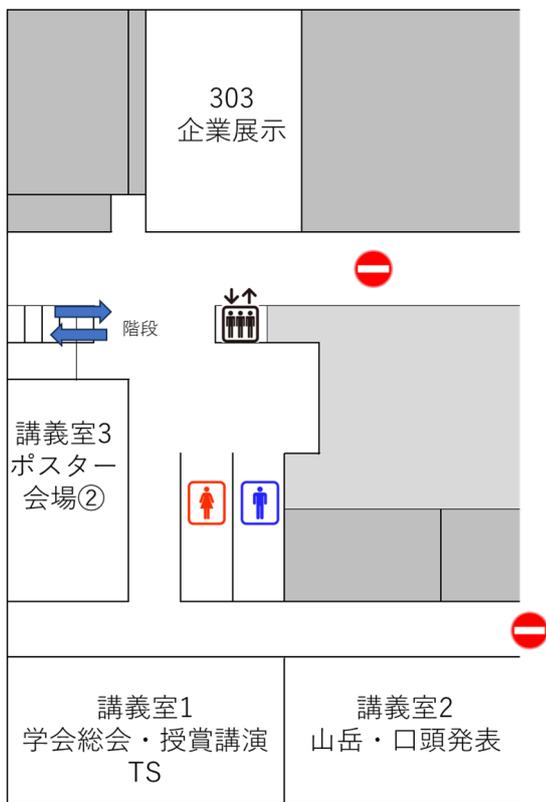


農学総合棟（メイン会場）2階：受付・ポスターセッション・休憩室・クローク・多目的トイレ



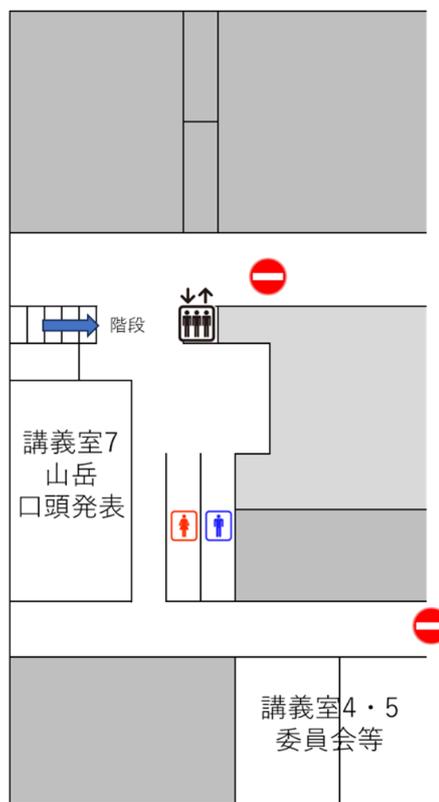
農学総合棟（メイン会場）3階：

学会総会・授賞講演・テーマセッション・
口頭発表（山岳）・企業展示



農学総合棟（メイン会場）4階：

口頭発表（山岳）・委員会等



4. 公開シンポジウム(15日 13:00~15:00 共通B棟 301教室)

山から見た流域のリスクマネジメント
—経済・社会活動のなかでの持続的な自然環境管理—

近年、気候変動や人間社会の変化を背景に、シカなどの野生動物の個体数増加に伴う生物多様性の喪失や極端豪雨に伴う大規模土砂移動の発生など、山地では様々な問題が顕著化している。これらの問題は、上流の山岳域の自然環境に影響を及ぼすだけではなく、中山間地における農業・林業被害や、土砂災害の発生、ダム堆砂などの河川施設への悪影響、海岸線の後退につながり、下流の流域で暮らす人々の経済活動や暮らしにも影響をおよぼす。このような問題を解決するためには、適切な森林管理や、野生生物の個体数調整、防災対策の実施など、人々による自然環境の管理が必要とされる。

求められる自然環境の管理の方法は、気象環境や地形・地質、生態系のタイプ、上流と下流の連結性、影響のおよぶ人間活動の種類や密度などにより、地域や空間スケールごとで異なる。しかしながら、地域やスケールの特性に応じた自然環境の管理は十分に行われているとはいえない。また、人間社会よりもはるかに長い時間スケールをもつ自然環境の管理を地域の人々の経済・社会活動、公共政策のなかに組み込むことができなければ、持続的な労力や経費の確保は困難である。本シンポジウムでは、山地に関するパネリストによる話題提供を行うとともに、自然環境と社会・経済の関わりを分野横断的に話し合うディスカッションを行うことで、山地から流域が有する課題の解決策を検討していく。

パネリスト 今泉 文寿(静岡大学, 山岳流域研究院 研究院長)

八代田 千鶴(森林総合研究所関西支所, 「野生生物と社会」学会 会長)

上條 隆志(筑波大学, 生命環境系・自然保護寄付講座)

コメンテーター 横田 宏樹(静岡大学, 山岳流域研究院 副研究院長)

コーディネーター 富田 涼都(静岡大学, 「野生生物と社会」学会 副会長)

5. 参加申し込み(直前料金および当日料金)

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

から、ウェブフォーム(Peatix)より大会参加申し込みと参加費の支払い(チケット購入)を行ってください。大会当日の決済もカード決済のみ Peatix を通じて行います(大会受付での現金の取り扱いはありません)。コンビニ/ATM払いは当日の扱いがありません。

なお、決済時期によって大会参加費が異なりますのでご注意ください。領収書はウェブ(Peatix)から発行されます。大会事務局による手書きの領収書は決済システムの仕様上発行できませんのでご了承ください。

【「野生生物と社会」学会会員】

決済日	~12月12日(直前)	12月13日~12月15日(当日)
正会員	6000円	7000円
青年会員	5000円	6000円
賛助会員	6000円	7000円

フォーラム誌会員	6000 円	7000 円
----------	--------	--------

※環境社会学会との連携協定により、環境社会学会の会員は正会員価格で参加登録ができます。

【山岳科学メンバー】

※筑波大、信州大、山梨大、静岡大の山岳科学学位プログラム、山岳科学教育プログラム、山岳流域研究所所属の学生と担当教員、およびその教員の指導学生。

学位プログラム内の行事のため参加費は無料ですが、ウェブフォーム (Peatix) から参加登録 (チケット取得) は必要です。

【非会員】

「野生生物と社会」学会の会員や山岳科学メンバーではない方の参加費は以下の通りとなります。(事前に「野生生物と社会」学会の会員申し込み (<http://www.wildlife-humansociety.org/nyuukai/nyuukai.html>) があれば会員価格になります。その場合も決済日にご注意ください)

決済日	～12月12日 (直前)	12月13日～12月15日 (当日)
非会員	8000 円	9000 円

6. 会場での受付方法

会場での受付は、Peatix にログインすることで取得できる QR コードで行います。QR コードを Peatix のアプリやブラウザの画面に表示させるか、印刷したものを提示してください。詳しくは、以下の手引きをご覧ください。

https://drive.google.com/file/d/1sjMsvENP3LuHIIdXQCT9jUsZgTN05tYr_/view

7. 懇親会

12月14日(土) 18:00より静岡大学生協第二食堂にて懇親会を行います。

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

から、ウェブフォーム (Peatix) より懇親会参加申し込みと参加費の支払い (チケット購入) を行ってください。カード決済のみ大会当日も Peatix を通じて行います (大会受付での現金の取り扱いはありません)。なお、決済時期によって懇親会参加費が異なりますのでご注意ください。

決済日	～12月12日 (直前)	12月13日・12月14日 (当日)
山岳・学生	2000 円	
山岳・教員	5000 円	
学会・青年会員	4500 円	5000 円
学会・正会員	5500 円	6000 円
学会・賛助会員	5500 円	6000 円
学会・フォーラム誌	5500 円	6000 円

会員		
大会協賛企業	5500 円	6000 円
非会員	6500 円	7000 円

8. 会場内の飲食・昼食について

ポスターセッション、口頭発表、ポスターセッションが行われる教室内の飲食は禁止されています。屋内での飲食は指定された休憩室でお願いします。なお、14 日と 15 日は生協食堂が営業していませんので、昼食の調達は各自でお願いします。会場近くにコンビニエンスストアはありますが、静岡駅周辺での事前の調達をお勧めします。

9. 通信環境

モバイル通信は各社の回線の他、会場内では「eduroam」が利用可能です。

10. 会場へのアクセス等

大会ウェブサイトをご覧ください。

<https://sites.google.com/view/mswh2024>

※公共交通を利用してください。参加者用の駐車場はありません。

※土曜日、日曜日は 30 分に 1 本程度とバスの本数も少なく、バス会社による増便などありません。移動は時間的な余裕をもって行ってください（特に 14 日の朝と懇親会后、15 日の朝）。

11. セッション・報告についての注意事項

本大会では、学会賞記念講演、テーマセッション (TS-01～TS-04)、ポスターセッション (P-1～P-73・MP-1～MP-61)、口頭発表 (MO-01～MO-43) が行われます。報告タイトルの一覧と要旨集は、別ファイルとして大会ウェブサイト (<https://sites.google.com/view/mswh2024/>) で公開しますのでご参照ください。※タイトルや報告者、所属、要旨内容等は登録時の入力内容がそのまま反映されています。

【「野生生物と社会」学会 学会賞記念講演】

会場：講義室 1（農学総合棟 3 階） 12 月 14 日 11：00～12：00

学会賞受賞者：丸山哲也会員 伊吾田宏正会員

【テーマセッション：TS-01～TS04】会場：講義室 1（農学総合棟 3 階）

各セッションは時間を厳守してください。会場には HDMI およびアナログ接続によるプロジェクター、ワイヤレスのハンドマイク、ピンマイクがあります。機器の操作等は大会側では行いません。企画者の責任で行い、終了後は原状回復してください。

【ポスターセッション：P-01～P-73（学会）・MP-01～MP-61（山岳）】

会場：大講義室（農学総合棟 2 階）および講義室 3（農学総合棟 3 階）

発表者は 12 月 14 日の 12:30 までに掲示を終えてください。また、ポスターの撤去は 15 日 12:30 までに終えてください。残っているポスターは大会事務局が撤去・廃棄します。縦 180cm、横 90cm のパネルにポスター番号が記載されています。要旨集あるいは下記リストに記載されている番号と同じ場所にポスターを掲示してください。掲示用のテープ等は事務局で用意します。

コアタイムは 12 月 14 日に行います。奇数番号のポスターは、12：45～13：30、偶数番号のポスターは 13：30～14：15 に、報告者は各ポスターの前で必ず発表をしてください。また、ポスター賞に応募された発表については審査があり、懇親会で授賞式を行いません。

【口頭発表（山岳） MO-01～MO-43】

要旨集は大会ウェブサイト (<https://sites.google.com/view/mswh2024/>) で公開。

※タイトルや報告者、所属、要旨内容等は登録時の入力内容がそのまま反映されています。

会場には HDMI およびアナログ接続によるプロジェクター、ワイヤレスのハンドマイク、ピンマイクがあります。発表時間は 12 分、質疑応答が 3 分です。

[セッション 1-1] MO-01～MO-10

12 月 14 日 14：30 開始 会場：講義室 7（農学総合棟 4 階）

[セッション 1-2] MO-10～MO-22

12 月 15 日 08：30 開始 会場：講義室 7（農学総合棟 4 階）

[セッション 2-1] MO-23～MO-32

12 月 14 日 14：30 開始 会場：講義室 2（農学総合棟 3 階）

[セッション 2-2] MO-33～MO-43

12 月 15 日 08：30 開始 会場：講義室 2（農学総合棟 3 階）